

かみさま 神様と せつ どんなふうに接したら いいの？

ひとり ひとり
わたしたちの 一人一人や
ぜん うちゅう つく
全宇宙を 造ってくださった
かみさま おそ
神様を 恐れ、うやうやしく
せつ
接するのは、大切なことだ。

おそ しゅ つか
恐れをもって 主に 仕えよ。
しへん こうごやくせいしよ
(詩篇 2:11、口語訳聖書)



おそ
「恐れをもって」
あひ しょうさん
とは、愛と 賞賛と
ぞんけい きも おお
尊敬の 気持ちを 大いに
こめて、という
いみ
意味だよ。



もしわたしたちが ^{かみさま}神様に ^{けい い}敬意を表しながら ^{あらか}近づいたら、
^{かみさま}神様も、^{あい}愛をこめてわたしたちを ^{せわ}世話してくださる。

^{りょうり}ママが ^{お料理}が
^{じょうず}上手な ^{こと}を
^{かんしゃ}感謝します！

^よ良い ^{じんせい}人生を
^{あた}与えてくださっている
^{こと}を、^{こころ}心から
^{かんしゃ}感謝します！

わたしたちに
^{よろこ}ある ^{喜び}を
^{かんしゃ}感謝します。

この ^{おいしい}
^{ゆうしょく}夕食を ^{かんしゃ}感謝します！

ミャオ~!!

^{しゅ}主の ^{せいと}聖徒よ、^{しゅ}主を ^{おそ}恐れよ、^{しゅ}主を ^{おそ}恐れる
^{もの}者には ^{とほ}乏しい ^{こと}がないからである。

^{しへん}(詩篇 34:9、^{こうごやくせいしょ}口語訳聖書)

(!アアメン!)

かみさま
神様は、ご自身を恐れ、
とうとひと
尊ぶ人たちに、内なる
つよくだ
強さを下さる。

しゅおそ
主を恐れることに
よって人は安心を得る。
ひとあんしんえ
(箴言 14:26、口語訳聖書)

チーム・キャプテンに
なるのなんて、初めてだ。
せんしゅよ
選手たちの良いキャプテンに
なれるよう、かみさまたす
神様の助けが
ひつよう
必要だぞ。

つよ
ここでいう強さとは、かみさまくだつよ
神様が下さる強さの
ことだよ。つまり、かみさまきみもと
神様が君に求めることは
なん
何でもできるようにたす
助けてくださると
し
知っている、しんこう
信仰のことなんだ。

ほくは、せいしょ
聖書の
てがみ
ヤコブの手紙4:8を
あんき
暗記しているんだ。



かみさま
神様は、ご自身を恐れ、
とうとひと
尊ぶ人たちを守り、
すく
救ってくださる。

まあ、たいへん
大変。
パパ、ダンスの
レッスンに間に合う
がしら。

おちっ
落ち着いて。
だいじょうぶだよ、
ま
間に合うから。

しゅつか しゅおそものまわ
主の使いは主を恐れる者の回りに
じんはかれたすだ
陣を張り、彼らを助け出される。
しへん しんかいやくせいしよ
(詩篇 34:7、新改訳聖書)

すうぶんご
数分後...

かみさま
神様は、わたしたちが
しご
事故に巻き込まれないように
まも
守ってくださったんだ!

かみちか
神に近づきなさい...
かみちか
神に近づきなさい...
かみちか
神に近づきなさい...



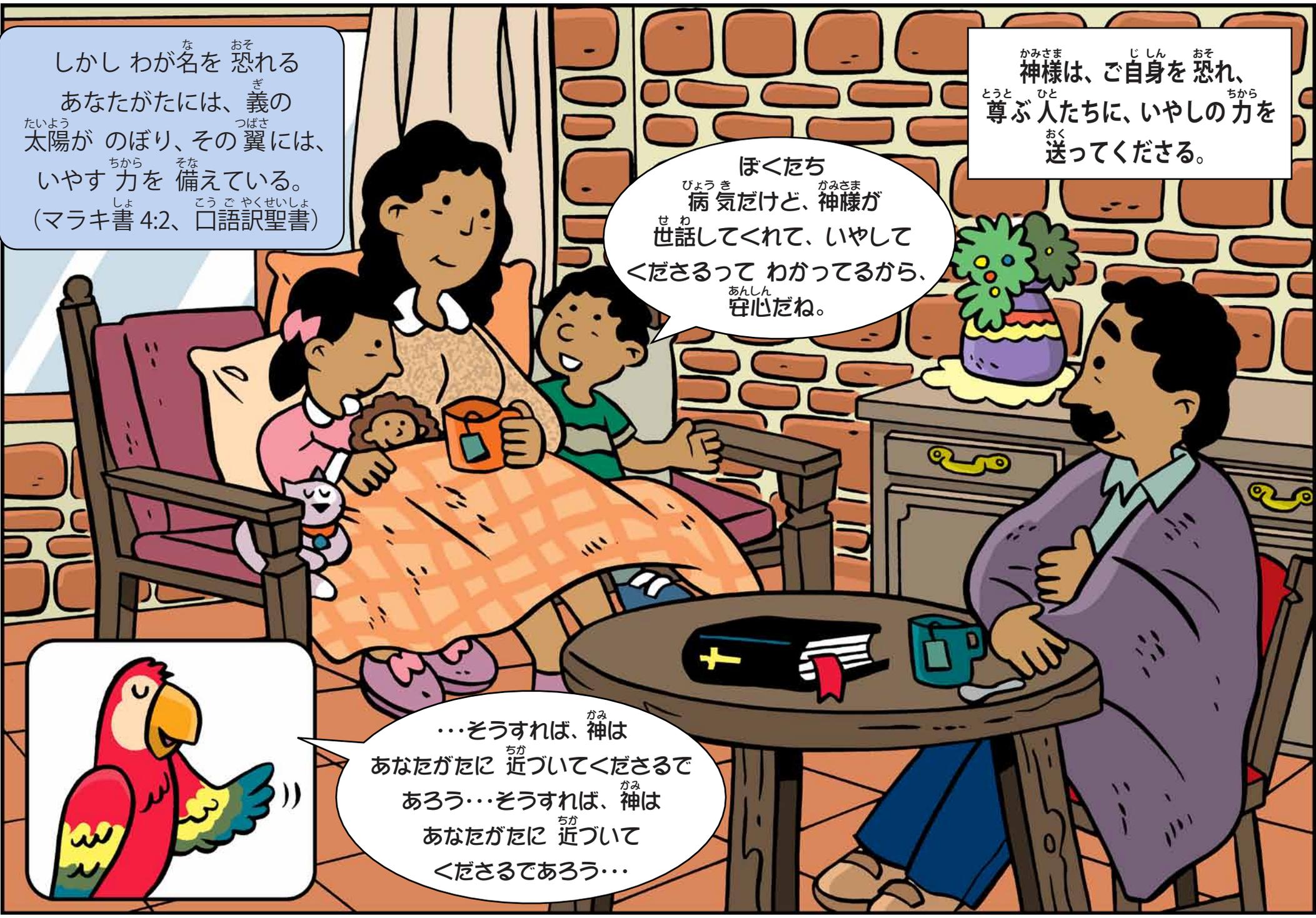
しかしわが名を恐れる
あなたがたには、義の
太陽がのぼり、その翼には、
いやす力を備えている。
(マラキ書 4:2、口語訳聖書)

神様は、ご自身を恐れ、
尊ぶ人たちに、いやしの力を
送ってくださる。

ほくたち
病気だけど、神様が
世話してくれて、いやして
くださるってわかってるから、
安心だね。



…そうすれば、神は
あなたがたに近づいてくださるで
あろう…そうすれば、神は
あなたがたに近づいて
くださるであらう…



かみさま おそ
神様を 恐れ、
うやうやしく
せつ
接するのは、
ほんとう ちえ
本当の 知恵の
きそ
基礎でもあるんだ。

かみさま おそ かみさま いみ かみさま けいい あらわ
「神様を 恐れる」とは、神様を こわがるという 意味じゃないよ。神様に 敬意を表し、
おも じぶん おも おこな かみさま よろこ
重んじるということなんだ。そして、自分の 思いや 行いを、神様に 喜んでいただけるように
かみさま りつぽう したが かして ただ えら たす
したいということだよ。神様の 律法に従うと、賢くなって 正しいことを 選ぶ 助けになるんだ。

これ、やって
みないか？

けっこう
結構です。

かみ ちが
「神に 近づきなさい。
そうすれば、神は
あなたに 近づいて
くださるであろう。」
てがみ
ヤコブの手紙
4:8だよ。

かみさま おも
神様を 重んじ
あい
愛するほど、正しいことを
えら かんたん
選ぶのが 簡単に
なるな。

しゅ おそ
主を 恐れることは
ちえ
知恵のはじめである。
しへん こうごやくせいしょ
(詩篇 111:10、口語訳聖書)



かみさま おそ とうと れい
神様を恐れ、尊ぶことの例

かんしゃ しゅ もん はい おおにわ はい しへん こうごやくせいしょ
感謝しつつ、その(主の)門に入り、ほめたたえつつ、その大庭に入れ。(詩篇 100:4、口語訳聖書)



文：クリスティ・S・リンチ 絵：ディディエ・マーティン デザイン：クリスティア・コーブランド
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2011年、ファミリー・インターナショナル
"How Should I Interact with God?" -- Japanese <http://www.mywonderstudio.com/level-1/tag/japanese>

かみさま おそ けい い
ほかに、神様を恐れ、敬意を
あらわ ほうほう かんが
表す方法を考えつくかな？